



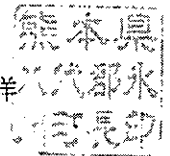
氷建下第 632 号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

熊本県八代郡氷川町

氷川町長 浜 田 洋



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付、国道企第37号で依頼のありました標記の件について、
別紙のとおり回答します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案

熊本県氷川町

- 1) 財源の厳しい市町村において、道路特定財源の一般化に伴ない、不足する道路財源の確保については、格段の措置を講じられる様に要望します。
- 2) 市町村道整備における地方道路整備臨時交付金の制度拡充を強く要望します。

②— 1 地域の現状と抱える課題

熊本県氷川町

○現 状

平成20年3月、今後10年間の町づくりの指針となる「第1次氷川町総合振興計画」を策定、この計画では、町民と行政が一体となった「協働型社会の実現」を基本方針に掲げ、実現にむけた5つの施策（産業・福祉・教育・環境・地域）ごとに大綱として示し、重点プロジェクトを提示、地域の未来では「暮らしを支えるまちの基盤の充実」として、広域アクセス道路の整備充実・町内の幹線道路の整備を掲げているところであります。

○課 題

- ・本町の町道については、改良率が64.0%と低水準であり、主要な町道においても、歩道設置率1.40%・安全施設設置率12.4%と弱者にたいする安心・安全な道路づくりが依然として低い状況である。

②— 2 地域の目指すべき将来像

熊本県氷川町

1) 氷川町にある観光・物産施設及び基幹産業（農業）の振興発展に寄与すると伴に企業誘致の促進による雇用の拡大を図る。

- ★ 平成 23 年度に全線開業予定の九州新幹線の新八代駅と氷川町を結ぶアクセス道路を整備。
- ★ 現在、氷川町・宇城市で計画を進めている九州自動車道のスマートインターチェンジの早期着工、完成。
- ★ 国道 3 号線「緑川橋～八代市区間」の 4 車線化の整備促進。
- ★ 国道 3 号線 道の駅「竜北」前交差点の歩道橋の新設要望。
- ★ 国道 3 号線 桜歩道橋改修工事の早期着工、完成

2) 氷川町内における道路整備

- ★ 町内の円滑なアクセスのための生活幹線道路のネットワーク計画策定と整備事業の推進。
- ★ 各地域の状況に応じた生活道路網の整備を図り、住民参加による維持管理体制の確立。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

熊本県氷川町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
※ 地域活力の向上	※スマートインターチェンジの完成	※町の産業振興拠点（道の駅・物産館）との連携、企業の誘致による雇用の拡大並びに周辺地域の観光資源の活用等地域の活性化に期待が寄せられる。	